



いせから 生涯学習 ボランティア協会ニュース

第 263 号 2023 年 1 月号

会長 逢坂伸一

伊勢原市高森 4-6-15

子供たちから学ぶこと

逢坂伸一

毎年、新年を迎えると、かつて大学教員として兼務していた附属幼稚園の年中行事の一つであった「卒園記念大山ハイキング」(2月頃に実施)のことを思い出します。卒園を間近にした年長児が、旧日向ふれあい学習センター脇の登山口から九十九曲がりと言われる坂道を登り、見晴台(標高750m)に向かいます。見晴台で昼食を済ませ、あらかじめ協力している大学生チームが用意した湧水を一口ずつ口にして、下山をします。「大山の神様のお水は美味しいね」「元気が出たあ!」などとはしゃぎながら、阿夫利神社下社、大山寺などを経由してバス乗り場に到着します。登山道七不思議などのチェックポイントでは興味深く耳を澄ましたり、グループごとに絵地図を眺め、次のチェックポイントまでのコースを話し合い、協力し合い、励まし合う園児たちの姿を思い出すたびに、この頃の仲間意識や協力する経験を

忘れずに成長してほしいと願うとともに、私自身の今が、彼らから学んだことを生かしているとは限らないことを恥ずかしく思うばかりです。そして、反省すべく書棚を眺めていて、一冊の文庫が目にとまりました。「、、幼稚園のとき、椅子取り遊びというのがあった。、、、(中略)、、私はある小説の中で、夫と妻の、どちらかの不機嫌のことを椅子取り遊びにたとえたことがある。不機嫌というのは、男と女が棲む場合、一つしかない椅子だと思う。どちらかがそこへ坐ったら、片方は座れない。どちらかが先に不機嫌になったとき、片方も負けずに不機嫌でいるわけにはいかない。それはオトナのバランスとはいえない。よっぽど若いうちなら、、(後略)」(田辺聖子著「星を撒く」昭和26年 角川文庫より)市民活動に携わる人々も夫婦と同じなのかもしれないと思いました。

どうぞ、皆さま、新型コロナやいじめに負けることのない明るいまちづくりを目指して元気にお過ごしください。

まずは、新年を迎えてのご挨拶まで



思い出に耽る会長

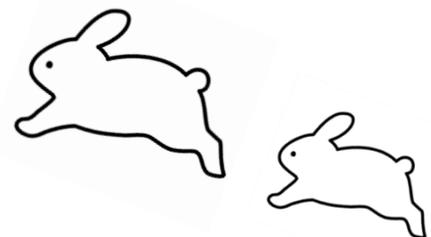
あけましておめでとうございます

皆さまのご健康とご多幸をお祈りいたします

本年もご協力よろしくお祈りいたします

びよんと跳ね運氣もはね上がる

令和5年 うさぎ年



市民大学実行委員会

「次頁に続く」

第18期 楽しく為になる[いせはら市民大学講座]も、いよいよ後半に入ります。

昨年9月10日 例年になく大勢の受講生を迎え開講式を挙りました。

今期は地域の方々に市民大学講座を更に知っていただく為、各自治会を通しチラシの回覧を行ったことは初めての試みでしたが大きな成果となりました。

3年前から始めたグループ分け(班)も、今期は最初から担当班が講座運営に関わることができ、軌道に乗せることが叶いました。班長さんの支えと受講生の積極性によるものと思っています。

野外講座については、[雨でも中止にしない 順延又は座学に切り替えて実施する]方針にしたので<日向の彼岸花ウォーク>と<ミカン狩り>が中止にならず実施できました。

大山薪能、三之宮比々多神社は[伊勢原を見て聞いて触れて もっと知ろう]のとおり、まさに実践の野外講座であったと思います。

講座実施についてはその都度、実行委側として反省点は多々ありますが、皆さん方のご意見を伺い改善し、新鮮味のある講座として今後に繋げていけたらと思っています。

今期4ヶ月あまりが経過しました。初めての執行委員長として、この役職が自分への課題と思い、一年生として事務局長・役員さんに支えていただき、一つひとつをクリアしている状況です。

2023年2月4日には【第20回いきいきシニアいせはら祭り・市大楽しい文化祭】を開催します。各班の催し物、発表、展示、個人の特技、等々 盛沢山に催したいと思えます。皆さんのご参加、ご協力をお願いいたします。 実行委員長 三瓶

楽しい講座で日々を笑顔で生き生き過ごしましょう。

第7回市民大学講座「善波のミカン狩りと周辺ウォーク」

予定日が雨ということで順延となり、11月27日(日)に晴天の中実施されました。若干参加者は減りましたが、前半のウォークは事務局長の案内の下、「善波太郎の力石」「神代杉1万年の埋もれ木」「飯塚亀蔵のトンネル跡」と散策し、矢倉沢往還の今昔を説明と共に見ながら感じられた時間でした。今回は行くことができませんでしたが「三島神社」についても満開の桜の写真付きで説明があり、来年3月のお祭りにはぜひ桜を見に行ってみようと思いました。初めての受講生の中には、もっとゆっくり散策したかった方もいらしたようでした。頂いた資料を手に、出掛けしてみるのも良いですね。(受講生N・A)

続いては飯塚ミカン園さんでミカン狩りで。ミカン園さんのご厚意でかなり広い場所でたくさんのお木を使わせていただけました。皆さんオレンジ色のネットを手にお目当ての場所にスタンバイ。

好きなミカンを収穫すべく、試食・刈り取り・場所の移動を繰り返しました。時々情報収集も。「この木は甘いですよ」とか、「変わった形のミカンがありますよ」など聞かれました。気づけばお腹も袋もいっぱい。大満足のひと時でした。その後全員で集合写真を撮り解散になりました。個人的には、ミカンを食べながらブルーシートで皆さんともう少しわいわいしたかったです。(担当:5班)



第8回市民大学講座 「市制50周年と市民活動」

大山が雲に覆われた曇天ではあったが、12月3日（土）2つの興味深い講座が開催された。前半は伊勢原市副市長を講師に「伊勢原市市政50周年の歩み」。後半は、当協会逢坂伸一会長の「市民ボランティア活動の重要性」。

副市長講座では「地図で見る伊勢原の変遷」（市制30周年記念）と「厚木工事事務所管内図 新東名高速道路」（NEXCO 中日本）の資料提供があった。

伊勢原市は神奈川県下15番目の市として50年前に発足。1971年（昭和46年）3月1日伊勢原市となる。ここに至るまでには、1889年（明治22年）4月1日 - 町村制の施行により、伊勢原村、板戸村、東大竹村、田中村、池端村が合併して大住郡伊勢原町が発足。1896年（明治29年）3月26日 - 郡制の施行のため大住郡が洵綾郡と統合され、所属郡が中郡に変更。1929年（昭和4年）4月1日 - 小田急電鉄小田原線が開通。伊勢原駅が設置される。1954年（昭和29年）12月1日 - 大山町、成瀬村、大田村、高部屋村、比々多村と合併し、改めて伊勢原町が発足。1956年

（昭和31年）9月30日 - 岡崎村の字馬渡、大句を編入し、残部は平塚市に編入 とのこと。【一部「wikipedia」抜粋】最後に副市長からはツインシティ化、伊勢原駅前開発、産業用地確保などを列挙し、伊勢原はまだまだ伸びしろは十分にあると締め括られた。質疑応答では、多数の質問が投げかけられ丁寧な時間をかけて説明をされた副市長の姿勢に好感が持たれた。

続いての逢坂会長講話は「市民活動の重要性について」とその背景となる会長の経験と感想を取り纏めた文書を作成され配布を受けた。本講座の最終日に修了式と共に会長としての総括としての講話があるので、その時にボランティアと市民活動の神髄を勉強したい。

最後の班単位のグループ討議では、来年開催される「いきいきシニア祭り」への参加に関して熱心な討議が行われた。

（第6班担当）



「残念！ポスターグランプリ獲れず…」

11月26日（土）27日（日）の二日間に亘って開催された「いせはら市民活動サポートセンター」（通称サポセン）のお祭り『サポセンフェスタ』。

今年は、3年振りということもあり、事業始動が遅かったため実行委員会立ち上げも遅く、委員長が決まってもブレーンが集まらず、企画も遅々として進まず…状態でしたが、最終的に「イイネ！ポスター・グランプリ」を中心にして、二つのトークセッション「食の安全を考える」と「若者世代と市民活動との接点」ほか、数団体のパネル展示・ダイヤビック体操・創作和太鼓・甲冑隊による寸劇・まが玉づくり体験・コーンホール体験・地元出身のシンガーソングライターのライブ・市民活動団体を動画で紹介等々、「誰かのために」と市民自らが自発的に活動している団体の紹介の場となりました。

ポスター・グランプリは、“イイネ！”のシールが一番たくさん貼られたポスターが優勝！というルールでしたので、観光ボランティアが、124票で1位、甲冑隊が2位。当協会は市民大学のミカン狩りが雨天で、27日に延期されたこともあり、残念ながら選外でした

が、素晴らしい作品だったと思います。これらのポスターは、後市役所のロビーなどに展示される予定です。是非ご覧になってください。パネル展示も多くの方が足を止めて見て下さり好評でした。当協会の動画は、容量が大き過ぎたため現在修正中。完成しましたらYouTubeで見られるようになります。

とても残念だったのは、高齢化に悩んでいるサークルが多いにも拘らず、トークセッション「若者世代と市民活動との接点」への参加者が少ない上に後ろの方で私語がうるさかったこと。今後の市民活動に、子どもや若者への視点は、欠かせないことでしょう。

また毎年「サポフェスタ」を実施するのであれば、実行委員長だけが孤軍奮闘せず、皆の力を結集させること。当協会としても年間行事に組み入れることが大切と考えます。

（N. K.）



手芸講座 「木目込み・赤富士」

主催 南公民館 企画運営：いせはら生涯学習ボランティア協会

開催日 10月13日(木)、27日(木) 各9時～12時

参加者 通算 45名 参加



コロナの影響で1年以上に亘り、南公民館の開催事業が途絶えていましたが、漸く開催できるようになりました。

講師は七福神、牡丹等の木目込みでお世話になった原 和子さんです。

今回は色違いの西陣及び縮緬の布切れを使い、発泡版の上に木目込みを行い、赤富士で布切れを13枚、背景に7枚を使用し、最後に額回り枠に布地で薄茶色と黒色の外枠を付け完成しました。2回の講座では全員が仕上がりにませんでした。そのため、補講日(11月10日)をもうけて、6名が参加、無事終了しました。出来上がった作品を手にして、とても喜んで頂き、次回も是非参加したいとの言葉を戴きました。(H、N)



役員会議予定表

No	月 日		開催曜日		開始時間	行事内容	該当者	場所
			番号	曜日				
1	1	12	第2	木曜日	13時	専門部会(市大実行委員会 他)	該当役員	シティプラザ4F 女性部会議室
					14時	事務局会議		
2	1	26	第4	木曜日	13時	専門部会	該当役員	中央公民館会議室B
					14時	役員会	役員全員	
3	2	9	第2	木曜日	13時	専門部会	該当役員	中央公民館会議室A
					14時	事務局会議		
4	2	23	第4	木曜日	13時	専門部会	該当役員	未定
					14時	役員会	役員全員	

第18期いせはら市民大学講座開催予定表

回数	月 日	曜	時 間	講座名	講師・会場・他
⑩	1	21	土	13時30分開始	文化芸能趣味の文化人体験講座
					『おりをりの和歌(うた)』
					講師 前伊勢原市社会教育指導員 細谷 毅 義(キヨ)氏 会場 中央公民館 3F会議室
⑪	2	4	土	13時30分開始	第20回シニアいきいき祭り 会場 中央公民館1F展示ホール
⑫	2	16	木	9時30分集合	修学旅行(防災センター見学) 伊勢原市役所前集合(2組分散・ スカート不可)
				13時30分集合	

問合先；事務局長 三上利栄 携帯080-5513-1016